

市や町の木や花が香る街角プロジェクト

九州のどの市町村にもそれぞれの木や花が認定されています。けれども認定されたのははるか昔のこと。どこにその木や花があって、なぜ、その木や花になっているのか首をかしげる人が多いと思われます。

そこでそうした木や花が香る風景をまち中につくっていくのです。きっかけは市町村民誕生日の記念樹やとして記念花としての配布という形で進めます。住宅団地がまちの木や花の香りでつつまれる日が来ないとも限りません。

誕生届けを出したときに木や花がもらえるようにします。マンションやアパート住まいで植えるところがない方のためには、近くの公園や里の公有地、植樹可能な河川敷などに植えることが出来るようにします。公民館や図書館、記念館でも敷地に余裕があるところでは実施に移していきます。植えた木の枝に年月日と氏名を刻んだプラスチック製のカードをぶら下げます。公共施設にさらに親しみがわいてくることでしょう。